

標高170m

令和8年度 水稻収穫適期のめやす【8月4日現在】

・表の積算温度を参考に収穫適期を予測し、作業計画を立てましょう。

*ほ場付近の刈取適期判定器も参考にしてください。

十日町農業普及指導センター

成熟期（月／日）

8/13

8/14

8/15

8/16

8/17

8/18

8/19

8/20

8/21

8/22

8/23

8/24

8/25

8/26

8/27

8/28

8/29

8/30

8/31

9/1

9/2

9/3

9/4

9/5

9/6

9/7

9/8

9/9

9/10

9/11

9/12

9/13

9/14

9/15

9/16

9/17

9/18

9/19

9/20

9/21

9/22

9/23

9/24

9/25

9/26

9/27

9/28

9/29

9/30

10/1

10/2

10/3

10/4

10/5

10/6

10/7

10/8

10/9

10/10

10/11

10/12

10/13

10/14

10/15

7

8

14

15

16

17

18

19

20

21

22

23

24

25

26

27

28

29

30

31

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

14

15

登熟期間が高温で推移した場合、
収穫適期のめやすが表よりも50℃
(2日程度)早くなります。

表 品種別収穫適期のめやす

品種

積算温度

五百万石

975℃

つきあかり

1,100℃

こがねもち

1,000℃

コシヒカリ

1,000℃

にじのきらめき

1,100～1,200℃

新之助

1,050℃

925℃～

950℃～

1,000℃～

1,050℃～

1,150℃～

ここに注目

ここが
黄化し始めた頃が、
刈取始期

もみ黄化率 85%の穂

刈取適期判断を行う際の籾黄化の判断位置
(石川県農業総合研究センター)

この表はめやすです。
必ずほ場ごとに籾の黄化具合を確認して、収穫期を判断してください！

注 アメダス観測地点(十日町市小泉 標高170m)の観測気温を基に計算しています。

・出穂期後の日平均気温を足し算した積算気温です。

(日平均気温は、8月3日まで本年値を使用。それ以降は平年値を使用し計算しました。)